

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

下顎頭体積と咬筋断面積との関連性の解析

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年1月から2022年10月までに当院で矯正歯科治療のために撮影された、CBCT撮影を行った成人患者さん46名

2. 研究目的・方法

頭や顔の成長と発達、周りの筋肉の機能的な状態や個人の遺伝的要素に依存すると考えられてきました。しかし、遺伝的に決定された顔の形が、下顎骨の筋肉の大きさや強さを決定するのか、あるいは特定の筋肉の形態が顔の形に影響を与えているのかは分かっていません。

過去の研究では、咀嚼筋が大きいと顔の横幅が大きくなるという報告や、CBCTを使用した下顎骨体積における様々な評価が行われています。

本研究では昭和大学歯科病院矯正歯科を受診し矯正診断を行う上でCBCTを撮影した患者さんの診療データを用いて、下顎頭体積と咬筋断面積との関連性をinvivo5、Mimicsを用いて3次元的な解析を行います。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

2013年1月から2022年10月までに当院で矯正歯科治療のために撮影された、CBCT撮影を行った成人患者さん46名とします。

患者背景(カルテ番号・生年月日・年齢・性別・診断名・既往歴等)、臨床検査項目(CBCTデータ、X線写真、口腔内写真、顔面写真等)、治療経過等を調査項目とします。

5．外部への試料・情報の提供

該当致しません

6．研究組織

研究責任者	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	長濱 諒
研究分担者	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	榎 宏太郎
	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	中納 治久
	昭和大学歯学部歯科矯正学講座	深川 真希

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部歯科矯正学講座 氏名：深川真希

住所：東京都大田区北千束 2-1-1 電話番号：03-3787-1151